

【資料】

2022年度未来ワークショップ、脱炭素・未来ワークショップ
開催実績

千葉大学大学院社会科学院特任研究員
NPO 法人地域持続研究所副理事・主任研究員
宮崎 文彦

2014年度JST/RISTEXの研究プロジェクト「多世代参加によるストックマネジメント手法の普及を通じた地方自治体での持続可能性の確保」（通称：OPoSSuM：Open Project on Stock Sustainability Management）において開発された「未来ワークショップ」は2015年8月の千葉県市原市における「いちらはら未来ワークショップ」を皮切りに各地で開催され、その後、カーボンニュートラルの要素も取り入れた「脱炭素・未来ワークショップ」も開催、現在はNPO法人地域持続研究所を中心に開催を行っている。

2022年度からはJST「共創の場形成支援プロジェクト」の共創・本格型に採択された「ビヨンド・“ゼロカーボン”を目指す“Co-JUNKAN”プラットフォーム」研究拠点（代表機関：東京大学）における重要なプロジェクトの一環としても位置付けられ、以下のように各地での開催を行った。

開催日	名称	開催場所	参加人数	開催主体*
2022/6/22	しろい脱炭素・未来ワークショップ	千葉県白井市 南山中学校2年生	146人	科研費
2022/7/23 9/11	千葉市まちづくり未来研究所（市民参加の脱炭素未来ワークショップ）	千葉県千葉市	12人	NPO
2022/7/28	むさしの未来ワークショップ	東京都武蔵野市	18人	NPO

2022 年度未来ワークショップ、脱炭素・未来ワークショップ開催実績

2022/8/3-4	いきし未来ワークショップ	長崎県壱岐市	20 人	NPO
2022/8/6-7	ふくしま未来ワークショップ	福島県大熊町	22 人	NPO
2022/8/9	さど脱炭素・みらいワークショップ	新潟県佐渡市	45 人	共創の場
2022/8/23	千葉県まちづくり未来ワークショップ（高校生向けの脱炭素未来ワークショップ）	千葉大学	13 人	NPO
2022/8/24	たねがしま脱炭素・未来ワークショップ	鹿児島県西之表市、中種子町、南種子町（種子島）	65 人	共創の場
2022/11/30	大多喜中未来ワークショップ	千葉県大多喜町 大多喜中学校	19 人	NPO
2022/12/11	ながれやま未来ワークショップ	千葉県流山市	20 人	NPO
2022/12/17	せとうち脱炭素・未来ワークショップ	鹿児島県瀬戸内町（奄美大島）	16 人	オポッサム研究グループ
2023/2/13	みらいワークショップファシリテーター養成講座	岩手県立大学アイーナキャンパス・オンライン	オンライン 60 名、現場 参加 18 名	共創の場

* 開催主体の正式名称は以下の通りである。

科研費：基盤研究 (B) 「地域人材育成に資する持続可能性の専門知を学校教育にどのように実装するか」（研究代表者：栗島英明）

NPO：NPO 法人地域持続研究所 <http://opossum.jp.org/>

共創の場：「ビヨンド・“ゼロカーボン”を目指す“Co-JUNKAN”プラットフォーム」研究拠点 <https://coinext.ifi.u-tokyo.ac.jp/index.html>

